

- 問1 日本国憲法において、居住・移転の自由や職業選択の自由といった自由権が、無制限に認められるのではなく法律によって制限を受けることがある理由として、最も適切なものを次のうちから一つ選びなさい。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 外国との経済的な紛争を未然に防ぐため。
 2. 国家が特定の事業を独占して収入を得るため。
 3. 国民の思想や信条を政府の決定に従わせるため。
 4. 社会全体の利益や安全を保つ「公共の福祉」に反しないようにするため。
-
- 問2 1776年のアメリカ独立宣言では「すべての人間は平等に造られている」と記され、1789年のフランス人権宣言では「人は、自由かつ権利において平等なものとして生まれ、生存する」と宣言されました。これらの歴史的文書に共通し、日本の憲法にも取り入れられている「平等」の捉え方として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)
1. すべての人間が生まれながらにして自由であり、人種や身分などによって差別されないという近代市民社会の基本原則。
 2. 国家が国民に対して、健康で文化的な最低限度の生活を保障することを義務づける考え方。
 3. 国家の権力を立法・行政・司法の三つに分け、互いに抑制し合うことで個人の自由を守る統治の仕組み。
 4. 選挙において、納税額に関わらずすべての成人国民に等しく一票を認める普通選挙の仕組み。
-
- 問3 日本国憲法第26条で定められた「教育を受ける権利」の内容として、憲法の趣旨に最も合致する説明はどれですか。 (2015年 山口県公立入試 類似)
1. すべての国民は、経済的状況に関わらず、大学までのすべての教育課程を無償で受けることができる。
 2. 国家の発展に寄与する人材を育成するため、すべての国民に同一の教育内容を強制することができる。
 3. 人種や信条、社会的身分に関わらず、本人の能力に応じた教育を等しく受けることができる。
 4. 本人の希望があれば、どのような職業に就くための専門教育でも国が無償で提供しなければならない。
-
- 問4 人権を確保するための「受益権（請求権）」のうち、刑事補償請求権が適用される具体的な状況として最も適切なものはどれですか。 (2015年 山口県公立入試 類似)
1. 国や地方公共団体の政策に対して、文書で改善の要望を出すとき
 2. 裁判所に対して、より迅速で公正な裁判を行うよう希望を出すとき
 3. 公務員による違法な事務手続きによって、金銭的な損害を被ったとき
 4. 警察に逮捕・勾留され裁判が続けた結果、最終的に無罪判決が出されたとき
-
- 問5 日本国憲法では労働者の権利を守るために「労働基本権（労働三権）」が保障されています。このうち、労働者が自らの要求を実現するために、団体で仕事を休む「ストライキ」などを行うことができる権利を何といいますか。 (2020年 高知県公立入試 類似)
1. 団体交渉権
 2. 団体行動権
 3. 団結権
 4. 生存権
-
- 問6 日本政府の役割についてまとめた資料において、経済的役割の一つである「労働者の保護」に関連する「勤労の権利」の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
1. すべての国民が、自らの能力と意思に応じて働く場を確保できるように国家に求める権利であり、政府は職業安定所の運営や雇用対策を行う責任を負う。
 2. 自分の持ち物や土地を国などの公権力から侵害されないように守る権利であり、国に対して「何もしないこと」を求める自由権の性質を持つ。
 3. 政治的な意思表示として、国や地方公共団体に対して損害の救済や法律の制定を求める権利であり、基本的人権を守るための手段としての権利である。
 4. 裁判官による公正な審査を求める権利であり、不当な解雇などが発生した際に、司法の力によって労働者の地位を回復するための権利である。
-
- 問7 日本国憲法第14条で禁止されている「人種、信条、性別、社会的身分又は門地」による差別について、その目的や背景を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
1. 国や地方公共団体が、特定の宗教や政党を支持する人々を優先的に保護する仕組みを作るため。
 2. 能力や努力に応じた結果の差をなくし、すべての国民の所得や生活水準を強制的に同一にするため。
 3. 個人の努力では変えることができない属性や、内心の自由に関わる事柄で不利益な扱いをされないようにするため。
 4. 多数派の意見を尊重し、少数派が社会の秩序を乱さないよう行動を制限する基準を設けるため。
-
- 問8 現代社会において、日本国憲法第13条の「幸福追求権」が、プライバシーの権利や肖像権などの「新しい人権」の根拠とされる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
1. 国家が国民に対して健康で文化的な最低限度の生活を保障することを義務づけているため
 2. 国民が政治に参加する権利を保障し、民主主義のプロセスを維持することを目的とするため
 3. 人種、信条、性別、社会的身分などによる差別を禁止し、法の下の平等を徹底するため
 4. 憲法に個別の規定がない権利であっても、個人の尊重のために必要であれば、包括的に保障するため
-
- 問9 あるレポートにおいて、社会の変化によって必要とされるようになった権利として「環境権」「プライバシーの権利」「知る権利」「自己決定権」が挙げられています。これらの権利が今日、憲法上の権利として認められるようになった背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
1. 国際連合から、日本国憲法に新しい条文を書き加えるように強い勧告を受けたため。
 2. 選挙権の拡大によって、若者の意見を政治に反映させる仕組みを整える必要が生じたため。
 3. 公害問題や情報技術の発達により、従来の憲法条文の文言だけでは国民の権利を十分に保護できなくなったため。
 4. 国民の三大義務の内容を補うことで、国家の権限をより強くするため。
-
- 問10 行政機関が持つ情報の開示を義務づける「情報公開法」が制定された背景や目的として、最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
1. 公務員が業務上知り得た国家の重要な機密を、外部に漏らすことを防ぎ安全保障を強化するため
 2. 企業が顧客の氏名や住所などの情報を適切に管理し、外部への漏洩を防ぐ義務を課すため
 3. インターネット上の誹謗中傷や差別的な表現から、個人のプライバシーを守る権利を確立するため
 4. 行政機関がその活動について国民への説明責任を果たし、公正で民主的な政治を実現するため
-
- 問11 日本国憲法で保障されている基本的人権のうち、心の中で何を考え、何を信じるかといった内面的な活動を国家が妨げてはならないという「精神の自由」に分類される権利として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 学問の自由
 2. 職業選択の自由
 3. 居住・移転の自由
 4. 財産権の保障
-
- 問12 自由権は、歴史的な成り立ちから「国家からの自由」と呼ばれることがあります。この権利の性質を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
1. 国民が主権者として、選挙などを通じて国家の政治に参加する性質
 2. 人間らしい生活を保障するために、国家に対して積極的な支援を求める性質
 3. 基本的人権が侵害された際に、国家に対して救済や補償を求める性質
 4. 個人の生活領域に国家が介入することを禁止し、個人の自律を保障する性質